

報道関係者各位

児童施設 DX「Newtus（ニュータス）」サービス提供開始

2026年2月1日

株式会社ティー・エム・シー
神奈川県横須賀市追浜本町 2-1-26
TEL 046-869-1551

地域ごとにカスタマイズできる入退出システムで、児童施設の業務効率化と安全・安心を向上

株式会社ティー・エム・シー（本社：神奈川県横須賀市 代表取締役 千葉 拓未、以下 TMC）は、児童館・放課後児童クラブなどの児童施設向け入退出システムソリューション「Newtus（ニュータス）」を、2026年2月1日よりサービス提供開始いたします。

開発の背景

近年、放課後の「児童の居場所」をめぐる施策は、国や自治体主導で拡充が進んでいます。一方で、児童施設の現場では、入退出管理や出欠管理、保護者連絡、帳票作成といった多くの業務が、いまだアナログのまま残っているケースも少なくありません。こうした状況は、職員の過重労働を招くだけでなく、受け入れ体制の制約や待機児童の発生につながっているとも考えられます。

TMCでは、2020年頃より児童施設が抱える課題の解決に向け、複数の自治体と連携し、子どもの見まもりシステムの開発・運用に取り組んできました。

これらの実績で培った知見を集約し、さらに自治体や地域ごとの課題解決を推し進めるために開発したサービスが「ニュータス」です。

サービスの概要

「ニュータス」は、児童の入退出をQRコードで読み取りデータ化することで、児童・保護者情報、利用状況、イベント出欠、費用管理までを一元管理できるクラウド型サービスです。

入退出データの自動取得や帳票の自動生成により、現場職員や施設管理者の業務負荷を大幅に軽減し、児童と向き合う時間や安全配慮への“心の余裕”を生み出すことを目指しています。

特長

最大の特長は、自治体・地域ごとに異なる制度や運用ルールに応じて、システムを柔軟にカスタマイズできる点です。

児童施設の運営には、利用区分や時間帯の考え方、料金体系、地域イベントや独自施策など、自治体や地域ごとにさまざまな違いがあります。TMCはこれまでの経験から、こうした違いを無視してシステムに運用を合わせることは、現場に負荷を生むと考えています。そのため「ニュータス」では、現場の実情に寄り添い、細かな部分まで柔軟なカスタマイズに対応することで、無理のないDX推進をサポートします。

サービス概要



サービス名：Newtus（ニュータス）

提供開始日：2026年2月1日

対象施設：児童館、放課後児童クラブ、民間学童など

主な機能：

- ・QRコードによる入退出管理
- ・児童／保護者情報の一元管理
- ・イベント出欠・利用状況管理
- ・帳票自動生成
- ・利用料集計・決済対応（オプション）

<https://newtus.tmc-world.co.jp/>

株式会社ティー・エム・シーについて

会社概要

商 号 株式会社ティー・エム・シー (tmc, Inc.)

本 社 〒237-0068 神奈川県横須賀市追浜本町 2-1-26

TEL 046-869-1551 FAX 046-869-1552

URL: <https://www.tmc-world.co.jp/>

設 立 1988年（昭和63年）12月1日

資本金 4,000万円

代表者 代表取締役 千葉 拓未

◇本件に関するお問い合わせ

本件に関するご相談やご質問など、こちらからお問い合わせください。

株式会社ティー・エム・シー

千葉・一つ谷

TEL : 046-869-1551

E-mail : newtus@tmc-world.co.jp

以上